

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年6月20日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	残留熱除去系圧力抑制室プール水排水系第一止め弁(B)の弁棒付け根部に微量の水のにじみ(汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該弁を点検・修理。	
2	5号機	大湊側避雷鉄塔において、航空障害灯(最下段の1箇所)が点灯しないことを確認した。当該航空障害灯を点検・修理。	
3	7号機	圧力抑制室プール内に異物(テープ、大きさ:約5cm×8cm)が浮いていることを確認した。当該異物を回収済み。	
4	その他	大湊側補助ボイラー建屋(非管理区域)において、非放射性スチームドレン排水槽ポンプ吐出配管にごく小さな孔が発生し、微量の水のにじみを確認した。当該配管を点検・修理。	
5	その他	大湊側焼却設備において、焼却炉出口排ガス自動分析装置のサンプル流量が低下していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
6	その他	タンクローリー車での給油訓練時、給油用ガイドポールをタンクローリー車タンク内へ落下させたことを確認した。当該ガイドポールを回収、タンク内に破損がないことを確認済み。当該事象の原因を調査。	